数理データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム2022年度関東ブロック第4回ワークショップ

2023.3.3
グラレコ：ヤマダマナミ

スマート農業企業からみた理想的な農学×データサイエンス人材とその養成に向けたデータサイエンス教育について

理想的な人材

顧客編

情報感度の高い方

マクロ SDGs・労働力

ミクロ 経営感覚

お客様によりそって

農業とは データとは

課題解決できる

大学院生も 研究で課題解決のトレーニング

なんとかしよう

モチベーション

どこが大変なのか感じる

△ 課題待ち

成功事例を取りにいく

発信

連携

壁を超えられる

同僚編

半農半X

アウトプット

課題 あたりをつけられる人

兼業でも

臆せず現場に

顧客体験を得る

どのような教育が必要か？

PBLを産官学で

共同研究的に

成功事例をもって社会に出てほしい

ゴールをまず見せる

人と人とのつながり

ギラついた人材

農業×データサイエンス

価値がある！

経営を見るなどよい経験を

メカニズムなど 経験

創造力

学んだことがどう現場に活きる？

モチベーションUP！

AI活用

質と量

情報を集める段階

ビジネスモデルを変える

アイアグリ 坂本和彦氏

デルフィージャパン 斎藤章氏

ウォーターセル 藤原拓真氏

AGRIST 秦裕貴氏

ファームノート 石倉夏樹氏

日本IBM 西牧洋一郎氏

東京大学 小林亮太氏

茨城大学 浅木直美氏